

# カメラレポート

## CAMERA REPORT

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（Tel.52-2115）までお知らせください。

### 南富高生がテーブルマナーを学ぶ（2月3日）



町振興公社の企画による、かなやま湖ログホテルラーチの開業15周年を記念した「テーブルマナー研修」が行われ、南富良野高校（白野勝義校長）の3年生17名が招待され、地元の食材を使用したフルコースの料理を食べながらテーブルマナー学びました。

生徒の皆さんは、ログホテルラーチの佐々木茂副支配人からマナーの基本や料理について説明を受けながら、次々と出てくる料理をナイフとフォークを使ってじっくりと味わいました。「料理がとてもおいしくて、大変勉強になりました」と生徒の皆さんは、貴重な体験を喜んでいました。

### 73名の選手が果敢に旗門へ挑戦

（2月11日）

南富良野スキー連盟（新田信一会長）が主催する第28回かなやま湖ジュニア・ジャイアントスラローム競技大会が国設南ふらのスキー場で行われ、南富良野スキー少年団に所属する小学生や幼児のほか、富良野沿線などから73名が出場し、ワンピースに身を包んだ選手の皆さんは、雪煙を上げながら、旗門へ果敢に挑戦していました。



### 下金山の空に熱気球が上がる（2月18日）

下金山小学校（暮地本章校長）のPTA行事として、富良野市のアウトドア会社アルパイン計画（由井太代表）の協力により熱気球体験が行われ、児童や地域の皆さんが体験を楽しみました。

この事業は、毎年企画されていましたが、天候が悪く気球を飛ばせず、5年ぶりに気球が下金山の空に上がりました。

グラウンドの隅には、トラクター3台が配置され、そこからロープを張って気球を固定し、風が収まるのを待ちました。

小雪もちらつき、なかなか風が収まらず2時間ほどが経過したあと、ようやくガスバーナーに点火。熱で気球が大きく膨らむと、その大きさに児童から「すごい大きい」と歓声が上がりました。全校児童8名が早速乗り込み、高さ40メートルほどの上空へ気球が上がると、上から手を振り大きな歓声を上げ、空からの景色を満喫していました。児童の皆さんは、「高くて少しこわかったけど、楽しかった」と笑顔で話していました。



特集

まちの話題・出来事

まちの話題・出来事

カメラレポート

子育て支援センター  
だより

こんにちは保健師です  
寄附・寄贈